

更なる技術を追い求め、未来への扉を開け！

第11回

高知高専・高知銀行連携

シードズ 発表会

11th SEEDS PRESENTATION

日程 * 平成28年11月28日 * 月

13:00～受付 13:30～開始

申込締切日：11月24日(木)

会場 * 高知銀行本店 5階ホール
(高知市堺町2-24)



■問合せ・申込み

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部
TEL:088-871-1304 FAX:088-871-7124
E-mail:t-hamaguchi@kochi-bank.co.jp

■主催：株式会社高知銀行、高知工業高等専門学校
一般財団法人 高銀地域経済振興財団

■共催：一般社団法人 高知高専テクノフェロー

プログラム PROGRAM



13:00 受付

13:30 開会挨拶

13:40 高知高専シーズ発表 (各発表20分:質疑5分)

○テーマ:県内ニーズに応える3分野 (生産工学、ロボット工学、コンクリート工学)

所属・職名	氏名	発表題目	キーワード	概要
ソーシャルデザイン工学 科・教授	鈴木 信行	弾性体ベースを用いた逐次成形 —極少量生産に対応した薄板成形技術の開発—	生産工学、板成形、ダイレス、試作・修理・極少量生産、複雑形状一体化加工	弾性体ベースを利用して張出し変形を累積する、逐次成形法を紹介いたします。これまで逆張出しインクリメンタルフォーミングおよびしごきスピニングにつきまして、形状品質の課題を残しているものの、従来法を超える大変形を達成しております。特にしごきスピニングでは、正弦則の制約を受けない、円筒成形が実現しております。
ソーシャルデザイン工学 科・准教授	宮田 剛	配管走行ロボットの開発	ロボット工学、配管内外走行、配管維持管理	人の手が届かない場所、あるいは原子炉内部のように危険な場所にある配管を維持管理するロボットが今まで数多く開発されてきました。最近では地中埋設の水道管耐用年数超過に伴う維持管理の深刻化が話題となり、配管作業ロボットの需要が高まっています。今回は、今まで開発した配管走行ロボットや、現在共同研究を進めているロボットについて紹介いたします。
ソーシャルデザイン工学 科・准教授	近藤 拓也	表面含浸工法によるコンクリート構造物の維持管理について	コンクリート・維持管理・表面含浸材	近年のコンクリート構造物の品質確保の高まりを受けて、コンクリート表面に含浸させ、かつ表面の見た目を変化させない表面含浸工法が注目を浴びています。ここでは、表面含浸工法の特徴、高知高専における研究事例を説明した後に、残されている課題について説明したいと思います。

14:55 休憩 (10分)

15:05 高知高専におけるIoTの取り組みについて (15分)

≪各支援機関の取り組みを紹介≫

15:20 独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部による説明 (15分)

15:35 高知県新産業推進課による説明 (15分)

15:50 公益財団法人高知県産業振興センターによる説明 (10分)

16:00 閉会挨拶 終了

終了後 高知高専教員による個別技術相談



※駐車場に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

●併設 高知県知財総合支援窓口による個別の知的財産相談 (15:00 ~ 16:00)

高知高専・高知銀行連携 第11回シーズ発表会 参加申込書

締切日 平成28年11月24日(木)

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部 浜口 行き
TEL: 088-871-1304 FAX: 088-871-7124
E-mail: t-hamaguchi@kochi-bank.co.jp

企業名	TEL	高知銀行 駐車場を利用
ご参加者名 (役職・所属)	()	※〇でお囲みください する
ご参加者名 (役職・所属)	()	しない

個人情報の利用について

本書面のご記入にあたって取得した個人情報につきましては、高知銀行と高知工業高等専門学校との連携協力協定に関する事業以外に使用することはありません。また、情報の管理につきましては、高知銀行、高知工業高等専門学校において適切に管理します。